

## 素案に対する各委員からの意見等について(目標値除く)

令和8年2月3日現在

No	章・節・項 (素案)	該当 頁	意見 提出者	素案本文	修正案・御意見	修正根拠・理由等	対応方針案
1	第2章第1節 (2)-① ごみ総排出 量、資源化量 及び埋立量	11	鈴木 委員	図2-1-1 ごみの総排 出量及び資源化量、埋立量 の推移	【修正案】資源化量、埋立 量のグラフの色を変え、凡 例を追記する。	総排出量の家庭系と同色だと、資源 化量、埋立量も家庭系のみに関するも のとの誤解を招くのではないか。	修正案を踏まえ、グラフの色を修正す る。
2	第2章第1節 (2)-② ごみの種類と 資源化の内訳	12	青山 委員	図2-1-2 品目別資源 化量の推移	【修正案】グラフのタイト ルを変更するか。グラフ に、品目別の資源化の実績 を示したほうが良いのでは ないか。	グラフタイトルより、紙類やペット ボトル、ガラス類などの各品目別の資 源化量を期待するが、品目別の資源化 量が示されていない。次期計画におい て、リサイクル率を目標値の1つとす るのであれば、各品目別の資源化量を 示すことで、ごみ処理に係る施策や取 組を議論するための有効な資料とな る。	修正案を踏まえ、品目別の資源化量のグ ラフに修正する。
3	第2章第1節 (4) 現在の課題	20	青山 委員	④ 廃棄物行政を取り巻く の国内外の状況	【修正案】④ 廃棄物行政 を取り巻く 国内外の状況	誤植	御指摘を踏まえ、修正する。
4	第2章第4節 (2) 施策 2 食品ロス の削減	31	三津谷 委員	具体的取り組み (5) 「あおり素材まる ごとエコごはん」の開催 (6) エコごはん料理教室 の開催	【意見】野菜を皮ごと食 べる料理を紹介することが、 どのくらい生ごみ削減に効 果があるのだろうか。レン ピだけでなく、生ごみの片 付け方を含めた内容にして はどうか。また、「エコご はん」とするなら、エネル ギーが少ない調理法や洗い 物に水が少なくすすむ料理 なども取り入れてみてはど うか。	有名料理家を呼んでのイベントは毎 年やっているが、この内容ではごみ削 減の効果は限定的なのではないか？	御意見やイベント名称が今後変更となる 可能性等を踏まえ、食品ロスや生ごみ削減 の実践を促す点で内容が共通している取組 として整理し、統合する形で修正する。  (5) 食品ロス削減の啓発イベント等の実 施 ・食材の使い切りや適切な保存方法に加 え、生ごみの処理や洗い物に水が少なく すすむ調理の工夫など、家庭における食品 ロスを含む生ごみや水分の削減につながる 内容をテーマとした啓発イベント等の実施
5	第2章第4節 (2) 施策 2 食品ロス の削減	30	三津谷 委員	具体的取り組み (2) 「3つのきる」運動 の推進 (4) 食品ロスモニター等 の実施	【意見】購入したものを無 駄なく消費することが食品 ロスをなくすには重要だと 考える。冷蔵庫の在庫を確認 する、必要以上にたくさん 買わずに、「てまえどり」推 進など、買い物の工夫を紹 介するのでも地味ながら、 食品ロス削減には効果があ ると思う。	食材等の使い方よりも、買い物の仕 方で防げる食品ロスもあると思う。	御意見を踏まえ、『「てまえどり」運動の 推進』を取組項目に位置付ける。
6	第2章第4節 (4) 施策4 家庭系ごみの 適正処理対策	34	森 委員	(1) 指定ごみ袋制度	【意見】ごみ袋の販売価格 に処理費の一部を上乗せ し、回収する(処理費高騰 対策として)。家庭ごみが 減る。		御意見を踏まえ、指定ごみ袋制度に限ら ず、清掃工場への自己搬入を含めた幅広い 観点から、家庭系ごみの処理手数料全体の 在り方を整理する必要があると判断し、新 たに独立した項目として記載する。(35 頁)  (5) 家庭系ごみ処理手数料の在り方の検討 ○ 家庭系ごみの処理手数料について、指定 ごみ袋制度を含めた分別・排出ルールとの 整合性を踏まえ、排出量抑制及び資源化の 促進に資する仕組みや運用方法の在り方 に関する検討(自己搬入時における分別指 導の強化や、必要に応じた受入方法の見直し 等を含む)
7	第2章第4節 (5) 施策5 事業系ごみの 適正処理対策	37	森 委員	(1) 指定ごみ袋制度	【意見】ごみ袋の販売価格 に処理費の一部を上乗せ し、回収する(処理費高騰 対策として)。家庭ごみが 減る。		御意見を踏まえ、持続可能なごみ処理体 制の構築や減量化の観点から、事業系ご みについても同様に整理が必要であると判断 し、項目を追加する。  (7) 事業系ごみ処理手数料の在り方の検討 ○ 事業系ごみの処理手数料について、事 業系ごみの分別・排出ルールとの整合性を 踏まえ、排出抑制及び資源化の促進、適 正処理の確保を通じて持続可能なごみ 処理体制の構築に資する仕組みや運用 方法の在り方に関する検討。

## 素案に対する各委員からの意見等について(目標値除く)

令和8年2月3日現在

No	章・節・項 (素案)	該当 頁	意見 提出者	素案本文	修正案・御意見	修正根拠・理由等	対応方針案
8	第2章第1節 (1)-④ 行政が主体と なって行った 取組	10	森 委員	ごみ出しが困難な方に対する支援やまちの美化の取組など、市民の皆様のニーズを踏まえた取組の検討を進めています。	【意見】人口減少、地域連携の希薄化におけるボランティアの支援は困難と思われる。「弘前地区での毎戸収集」を参考にしたい。		
9	第2章第1節 (4) 現在の 課題 第2章第4節 (6) 施策 6 将来を見 据えた施設整 備	19 34	三津谷 委員	③廃棄物処理施設の適正管理  (6) 施策 6 将来を見据えた施設整備	【意見】19ページには最終処分場の埋立残余容量が約16%との記載があるが、34ページには「老朽化」、「将来を見据えた現最終処分場の維持管理」等との記載で、残余容量は書かれていない。数字を出した方がインパクトがあるのではないか。	埋立残余容量約16%という数字を出した方が、ごみ減量のモチベーションアップにつながるよう考える。 このままいくとあと何年で使えなくなる、新たに処分場を設置するのにどのくらいお金がかかるのかも明記してはどうか。	
10	第2章 第3 節 (2) 基本 方針 第2章第4節 (4) 施策 4 家庭系ご みの適正処理 対策	25 35	三津谷 委員	② 廃棄物の適正処理の確保  具体的取り組み (3) リチウムイオン 電池 等 の適正処理	【意見】2020年に発生したリチウムイオン電池の火災では、清掃工場の稼働が停止しただけでなく、多大な経済的な影響も受けたことを明記した方がよいのではないか。	リチウムイオン電池による火災は全国で発生している。本市でも再び発生しないように、どのような影響があったのか具体的に数字で示した方が抑止効果があると考ええる。	
11	第2章第4節 (1) 施策1 市民啓発の推 進	26 27	西田 委員	(3) 出前講座の実施 (4) 施設見学の受入れ 市民の理解と行動変容を促す啓発活動として、学校等を対象とした出前講座の実施、ならびに清掃工場等の施設見学の受入れを行う。	【意見】本項の方向性に賛同します。学校での学習や施設見学は、子どもたちの気づきが家庭にも自然に広がりやすく、長い目で見た分別・リサイクルの定着につながると感じています。引き続き、無理のない範囲で継続していただければと思います。	素案に、学校等を対象とした出前講座や施設見学の受入れが具体的取組として整理されているため、現場での取組とも整合しており、継続的な推進が効果的と考えます。	本計画では、現状認識や課題整理として必要な事項を記載する一方、施策の具体的な取組内容については、将来の社会状況や制度運用、事業の実施手法等により流動的な要素が多いことから、個別の手法や数値等を明示せず、基本的な方向性を示す整理としている。 これらの御意見については、重要な視点であるものの、本計画において個別に反映することは行わず、今後の事業実施の中で参考としながら、状況に応じた対応の検討や工夫を凝らす中で取り込んでいくこととする。
12	第2章第4節 (1) 施策 1 市民啓発 の推進	29	三津谷 委員	具体的取り組み (13) 大学等の新入生ガイダンス等での啓発	【意見】転勤や引っ越しで青森市に転入してきた人もごみ出しのルールがわからない人が多いので、市役所の転入届の窓口や事業所等にも、QRコードでリーフレットのデータを渡せるようにするなど活用してはどうか。	リーフレットの内容は大学生だけでなく新しく転入してきた社会人にも有益だと思われる。	
13	第2章第4節 (2) 施策 2 食品ロスの削減	30	三津谷 委員	具体的取り組み (1) 電気式 生ごみ処理機 購入助成・貸出	【意見】電気式生ごみ処理機は費用があまりかからず、生ごみ削減に役立つ。コンポストやキエーロ等があるが、それらを知らない人が多数いる。市内での実践例を含めて広く紹介するとよいのではないか。	電気式生ごみ処理機は生ごみ削減には効果があるものの、費用が発生することもあり、導入・購入や躊躇する人が多いと思われる。他の選択肢も紹介して、生ごみ減量の可能性をアピールしたい。	
14	第2章第4節 (4) 施策 4 家庭系ご みの適正処理 対策	34	三津谷 委員	具体的取り組み (2) エアゾール缶(スプレー缶等)・カセットボンベの適正処理	【意見】正しい出し方のルールに加えて、残量があるのに捨てたい場合の対処方法もQRコードを活用して紹介してはどうか。	使い切ってから捨てるとなっているが、使用途中だが、もう使わないから捨てたい場合、どう処理していいのかわからず、そのまま出したり、不法投棄しまう人もいるように思う。その場合の対処方法を知りたい人は意外と多いと思う。	